



第3回学校運営協議会が開かれました

3月3日に本年度3回目の学校運営協議会を実施しました。まず最初に学校長より1年間の学校運営について、本年度の重点目標である(1)学力の向上を図る。(2)校務分掌を活かし、組織的・建設的な学年・学級経営の充実を図る。(3)積極的な生徒指導の充実を図る。(4)部活動の充実を図る。(5)信頼される学校づくりを図る。についてそれぞれ1年間の成果や課題について説明しました。

続いて協議ではそれぞれの委員から1年間の富里中学校の様子を見てのご意見をいただきました。本日開催された「3年生を送る会」については、昔と違って先輩後輩の関係がとてつらく感じられた。自分が中学生の時は、先輩と話をするのにとても緊張した記憶があったが、今の中学生は非常に良い関係を築いていることがわかったなど学年が違ふ生徒同士の関係性の良さを述べていました。

その他では、現在、学校の部活動についてはスポーツ庁が提示しているガイドラインを参考に活動していると思うが、短い時間の活動で十分なのか、市内では経済的に困窮している家庭が増えており、このことが子どもたちの教育に関して影響があるのではないか、新型コロナウイルス感染症の流行以降、地域活動など学校外での活動への中学生の参加についてはどのような現状なのか、学校を休みがちな生徒が全国でも増えていると聞くが、中学校の状況はどのようなになっているのかなど今の教育を取り巻く様々な問題に関する積極的な意見が多く出され、活発な意見交換を行うことができました。

最後になりますが本年度も全3回の学校運営協議会にて、それぞれの時期や状況にあった議題で委員の皆様と活発な意見交換を行うことができました。また、体育祭や合唱コンクールなどの学校行事に出席していただき、学校の様子も実際に見てもらいました。

富里中学校では今後も地域の皆さんとの関わりをさらに増やしながら、地域とともに歩む学校を目指していきます。

今回の話し合いで提案されたご意見を活かしながら、今後も学校運営協議会の皆様と協働してよりよい学校経営に向けて尽力してまいります。

